

授業科目	国内旅行実務（オンデマンド）					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	1	開講時期	前期
担当教員	池口 功晃						
授業概要	本授業では「国内旅行業務取扱管理者試験」を念頭に、国内旅行実務を学びます。						
授業形態	オンデマンド授業			授業方法	Classroom を活用し、動画の配信およびレポート提出等を行う。		

学生が達成すべき行動目標

標準的レベル	1. JR 運賃・料金計算の仕組みを理解し、説明することができる。 2. 航空・バス・フェリー・ホテル等の約款の仕組みを理解し、説明することができる。
理想的レベル	「国内旅行実務」で合格点（60%）が取れる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	50%	
小テスト	50%	
レポート	0	
発表（口頭、プレゼンテーション）	0	
レポート外の提出物	0	
その他	0	

カリキュラムマップ（該当DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	○	DP3	-	DP4	-	ナンバリング	T011102J
学習課題（予習・復習）								1回の目安時間（時間）	
該当部分の予習								4	

授業計画

第1回	授業ガイダンス、運賃・料金計算の基礎
第2回	普通運賃の基本
第3回	海峡を超える場合の運賃計算
第4回	普通運賃の特例
第5回	JR 旅客営業規則
第6回	割引運賃
第7回	団体運賃・料金
第8回	料金計算の基礎
第9回	新幹線特急料金の特例①（東海道・山陽・九州新幹線）
第10回	新幹線特急料金の特例②（北陸・東北・山形・秋田・北海道新幹線）
第11回	運賃・料金の払戻し
第12回	その他総合問題
第13回	国内航空運賃、宿泊料金計算
第14回	貸切バスの運賃・料金計算、フェリーの運賃・料金計算
第15回	総まとめと試験

テキスト	『旅行業務取扱管理者試験 標準トレーニング問題集 3 国内旅行実務 2025 年対策』大原出版 『旅行業務取扱管理者試験 標準テキスト 3 国内旅行実務 2025 年対策』大原出版
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	JR 時刻表
課題に対するフィードバックの方法	小テストは採点後、返却する。
学生へのメッセージ・コメント	日頃から観光関連の新聞記事やニュースに关心を持つようにしてください。 「旅行業法」、「国内観光資源論」の授業も併せて履修することをお勧めします。